

様式04 記入上の注意事項

令和8年分 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書

所轄税務署長等	扶
土浦 税務署長	あなたの生年月日 明・大・昭 年 月 日
市区町村長	あなたの姓氏 世帯主の氏名
給与の支払者の法人(個人)番号	あなたの職員番号 記入不要
給与の支払者の所在地(住所)	あなたの住所又は居所 (郵便番号) 住所は「住民票住所」を記載 配偶者の有無 有無
従たる給与についての扶養控除等申告書の提出(提出している場合には、○印を付けてください。)	

以下の各欄に記載する親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、上記の各欄を記載して給与の支払者欄に記入してください。

区分等	(フリガナ) 氏名	個人番号		老人扶養親族(平32.1以降生)	令和8年中の所得の見積額	非居住者である親族(注1)	生計を一にする事実	異動月日及び事由(令和8年中に異動した場合は)
		あなたとの続柄	生					
A 源泉控除対象者	※※※※	※※※		特定期親族・特定期親族(平16.1.2生~平20.1.1生)	円	(該当する場合は○印を付けてください。)		
		同居老親等	16歳以上30歳未満又は70歳以上 留学 障害者 38万円以上の支払					
B 源対(16.1.2以降生)	3	※※※※※※※※※※		同居老親等のその他	円	16歳以上30歳未満又は70歳以上 留学 障害者 38万円以上の支払		
		明・大・昭・平	・					
C 障害者ひとり親勤労	4	※※※※※※※※※※		特定扶養親族・特定親族	円	16歳以上30歳未満又は70歳以上 留学 障害者 38万円以上の支払		
		同居老親等のその他	16歳以上30歳未満又は70歳以上 留学 障害者 38万円以上の支払					
D 他の所得控除を受扶養親				同居老親等のその他	円	16歳以上30歳未満又は70歳以上 留学 障害者 38万円以上の支払		
		同居老親等のその他	16歳以上30歳未満又は70歳以上 留学 障害者 38万円以上の支払					
<p>【重要】住所は住民票住所を記載</p> <p>赤点線内は必須項目。 特に「世帯主の氏名」「あなたの続柄」「配偶者の有無」の記入忘れないに注意。</p>								
<p>この申告書は2か所から給与支払いを受けている場合は、1か所のみしか提出できません。 主たる給与先(給与を一番多く支給)が他の事業所(アルバイト先、筑波大学以外の事業所)へ本書類を提出する場合は、「あなたの氏名」を記入の上、「あなたの住所又は居所」欄に「他の事業所へ提出」と記入して提出すること。 年末調整(源泉徴収)の手続きはこの申告書を提出した事業所のみで行われます。</p> <p>参考: https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/gensen/2520.htm</p>								
<p>○住民票に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。)</p>								

16歳未満の扶養親族(平23.1.2以後生)	(フリガナ) 氏名	個人番号		あなたの続柄	生年月日	住所又は居所	控除対象外国外扶養親族(該当する場合は○印を付けてください。)	令和8年中の所得の見積額(※)	異動月日及び事由	※「令和8年中の所得の見積額」欄には、退職所得を除いた所得の見積額を記載します。
		平・令	・							
退職手当等を有する配偶者・扶養親族・特定親族	(フリガナ) 氏名	個人番号		あなたの続柄	生年月日	住所又は居所	非居住者である親族(該当する項目にチェックを付けてください。)	令和8年中の所得の見積額(※)区分	異動月日及び事由	令8扶養
		明・大・昭 平・令	・							
<p>□配偶者 □16歳未満又は70歳以上 □留学 □障害者 □38万円以上の支払</p>										

◎この申告書は、あなたのもので、給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けている場合には、そのために提出する1か所にしか提出することができます。
◎この申告書の記載に当たっては、裏面の「1 申告についてのご注意」等をお読みください。